

ひゃくさい

2020年(令和2年)11月発行 No.106

福岡県高齢者福祉生活協同組合

〒812-0025 福岡市博多区店屋町3-23

サカタビル2F

TEL(092)282-1431 FAX(092)282-1433

発行責任者：代表理事 森元 茂利

編集責任者：広 報 委 員 会

Email : ikiiki00@mba.sphere.ne.jp

ふくし生協

檢 索



ふくし生協第23回通常総代会開催

2020年9月27日(日)10時半 福岡国際会議場4Fにて

コロナ禍乗り越え信頼されるふくし生協へ
「お困りごと」に応え仲間づくりをみんなで



「コロナ禍と前専務不祥事問題を乗り越え、組合員と職員から信頼される組織運営」をめざして、ふくし生

協第二三回通常総代会が、九月二七日（日）午前十時三〇分より福岡国際会議場の四階にて開催されました。

創立二〇年の到達をふまえ
新たな展望を切り拓く年に

今回の通常

総代会は新型コロナウイルス感染症対策を最優先にし、書面議決と総代会出席を併用し運営されました。

これまでに経験したことのない事態に
対し、「新型コロナウイルス
感染を出さないための最大
限の措置」に取り組んだ総
代会となりました。

（編集委員会）

(編集委員会)

第23回通常総代会で
選出された新たな役員

監事	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	常務理事	常務理事	常務理事	副理事長	専務理事	理事長	
竹元	笹田	井手	吉田	山田	松本	藤廣	藤田	林	長野	田代	尻枝	清水	坂口	小浦	木下	川東	岩本	安樂	花田	萩尾	高橋	鬼松	菅野	森元	松本
美恵子	毅	森生	加代子	裕美	弦	麻弓	真弓	禮子	千鶴	直世	太	京子	佐代美	みどり	研治	洋子	義孝	大輔	眞人	光則	繁男	一生	美和子	茂利	憲一

民主的運営を実現し 合わせて行動しよう



「前専務理事をめぐる一連の不祥事について(報告と理事会の決意)」と題された理事会報告をおこなう松本憲一理事長(現)

報告では、二〇一九年六月の通常総代会以降の経緯、調査委員会が設置され理事会への答申がだされたこ

役員の方針の確立・民主的で公正な組織運営の確立に取り組む
前専務理事をめぐる一連の不祥事について、理事会を代表して松本憲一現理事長(当時副理事長)が理事会としての報告と決意を述べました。

第二三回総代会は、新型コロナウイルス感染症の脅威と対策を徹底し、ふくし生協全体で未だ一人も感染者を出していないこと確信にし、「前専務不祥事問題とコロナ禍を乗り越え、組合員と職員から信頼される組織運営を」と題した「ふくし生協立て直し元年」ともいえる、重要な方針提起を行いました。一つは、前専務理事不正の解明と組織改善策、二つ目に、経営を改善し健全化をめざす五年計画にむけた取り組み、三つ目に組合員の信頼を回復するための理事会運営を柱に問題と課題提起を行いました。

と、調査委員会答申を受けての理事会としての総括と方針確立、当面の取り組みとして、第一に役員の方針を確立していくこと、第二に民主的で公正な組織運営の確立にとりくむことが提案報告されました。

経営再建五カ年計画策定に向けて
花田真人常務理事より提案があった「経営再建五カ年計画策定」に向けた取り組みでは、この間の経緯の報告と結果として現在も赤字体質を脱却できていないことが報告されました。そして、この事態を改善するための長期計画チーム会を立ち上げ、二〇一九年七月に第一回会議を開催、以降三回にわたる協議がおこなわれました。二〇二〇年五月には計画の骨子と概要が完成したものの、新型コロナウイルス感染症防止に全力を上げざるを得ない事業活動のもとで、今後の計画にどのような影響がでるか不透明な事態も生まれました。



提案された議案一つひとつに、真剣に耳を傾ける総代の方々

金融機関との協議を推進してきた結果、これまでの経緯をふまえて「経営再建五カ年計画」は二〇二一年から二〇二五年の五カ年計画として再設定することが提案されました。ふくし生協の原点に立ち直り力合わせて前進しましょう

二〇一九年度の総括と二〇二〇年度活動方針の提案が森元専務理事からありました。特に「ふくし生協らしい民主的な組織運営を実現します」と題した二〇二〇年度活動の重点の中で、ふくし生協の新型コロナウイルス感染症に関する基本方針をもとに、利用者と家族、職員の安全を最優先に事業運営をすすめること、ふくし生協への信頼回復にむけて理事会が先頭に立ち、全職員・組合員が協同組合の一員として自覚を高め、民主的な組織運営の徹底に努力することを留意点として位置づけました。そして、重点課題として①組織運動課題②事業経営課題③管理運営課題のそれぞれ方針提起を行いました。



2019年度活動報告と2020年度活動方針、2020年度2つの月間運動を提案する森元茂利専務理事(再)

ふくし生協がかかげる 経営再建に向けて力を

※討論※(要旨を抜粋)

給食センター総代 志波秀明総代

給食事業所が七月で廃止になりました。赤字続きで法人にご迷惑をかけましたが、これまでの歴史もあり廃止には葛藤もあった。赤字を減らすとりくみを繰り返し事業所と理事の方々とともに協議してきましたが、この状態では仕事を続けていくのは難しいと判断しました。



給食センター
志波総代

利用者様からはたくさんのお手紙をいただきました。残念ながら気持ちもありますが、長い期間本当にありがとうございました。

青葉事業所 木下研治総代



青葉事業所
木下研治総代

介護記録の電子化をどうすすめていくか質問します。医療分野では電子化が進んでいるがなぜ介護分野で進まないのか。

人材不足が続く一方で今後利用者は増える見通し。作業の合理化と情報の共有化は必須の条件です。業務負担軽減のためにも電子化を進めた方が良く考えますが計画があれば

教えてほしい。

※討論を受けてのまとめ※

森元茂利専務理事

給食センターの取り組みをねぎらいたいと思います。本当にお疲れ様でした。近所の畑を借りた自給の時代もあり、本当に利用者様のことを考えた心温まる料理でした。当然コストもかかる中で、この弁当を作ることに誇りを持っていらつしやいました。事業を続けることが困難な要因として国の政策の影響が大きい。配食サービスの利用者負担を増やしたのが原因です。また、一般企業参入も許してきた。こういう形で終わるのは残念だが、制度の充実が必要な課題なので今後とも運動を続けていきます。

鬼松一生常務理事

介護記録ソフトの導入について。現状けいちく事業所で試験的に導入し検証中です。記録に追われる業務が多いのは指摘の通りなので今後とも検証を続けます。補助金や助成金についてもさらなる検討が必要です。

萩尾光則常務理事

引き続き試験的運用が必要だと考えています。本部では勤務カードを

検討しています。

現在、タイムカードが紙ベースになっているので、電子化を検討し進めたい。各事業所と本部での事務作業負担がどれだけ軽減するか検証していきます。また、時間外労働も減らすことも念頭に置いています。

第十二期役員が選出されました

総代会の大事な議事の一つである、次期役員の選出が行われ、新理事含む役員全員が紹介されました。

また、本総代会を機に内角ひろこ理事が勇退されることになりました。退任のあいさつをされると会場から大きな拍手と花束がおくられました。本当にお疲れ様でした。

(編集委員会 岩本)

議事進行お疲れさまでした



初めての試みで運営がこれまでと違った総代会の議長をおこなった、総代山田裕美さん(北九州統括事業部)、総代松田洋さん(ぬくもり事業所)手探りながらしつかり議事を進められました。お二人とも本当にお疲れ様でした。



総代会開会前には、入室前に検温と体調聞き取りをおこない、万全の態勢で臨みました。総代のみなさんも積極的に協力していただきました。ありがとうございました。

お困りごと相談を柱に ふくし生協の輪を広げましょう 第二三回通常総代会決定学習会

本年度の総代会は、多くの総代が出席できませんでした。そこで、すべての事業所・支部で総代や職員のみなさんを対象に学習会を開催しました。

第二三回総代会決定(理事会報告、経営再建五か年計画、2019年度総括と2020年度方針)、「生協強化月間&職員紹介特別月間」成功、等について、理事会からの報告と参加者からの質疑応答、意見交流を進めました。

特に今年度の生協強化月間(10~12月)の取り組みについては、「お困りごと相談」キャンペーン、ゆいサポート事業の案内等、コロナ禍の中でも可能な限りふくし生協を地域に向けて発信していくことを提起しました。

上半期の経営状況は赤字決算

となっており、下半期での経営改善が必須の課題です。力を合わせて取り組みましょう。
また、「二つの月間」を通して、新たな仲間づくりと増資の成功、何より組合員、利用者に役立つふくし生協の活動を広げていくことが必要です。

学習会では、職員から事業所紹介の宣伝物作成や率直な職場の悩み、本部への要望などが話し合われ、運営委員さんからも、ふくし生協の活動を前向きに進めるためのさまざまな意見が出されました。

学習会を出発点に、二つの強化月間活動と事業活動の成果を生み出すために、力を合わせて頑張りましょう。

(本部事務局)

すべての学習会の写真掲載が間に合いませんでしたが、この事務所でも有意義な意見交換が行われました。



介護報酬改定の経過と 老人福祉・介護事業所の倒産件数

社会保障を考える ⑤

介護報酬改定論議が大詰め

「基本報酬の大幅な増額を

求めます。」

私はひやくさい3月号に「介護保険制度次期見直しの動き」として社会保障審議会介護保険部会が、2021年4月の介護

保険制度改定に向けた内容のたたき台をまとめ今年の通常国会にて審議されることを記載しました。

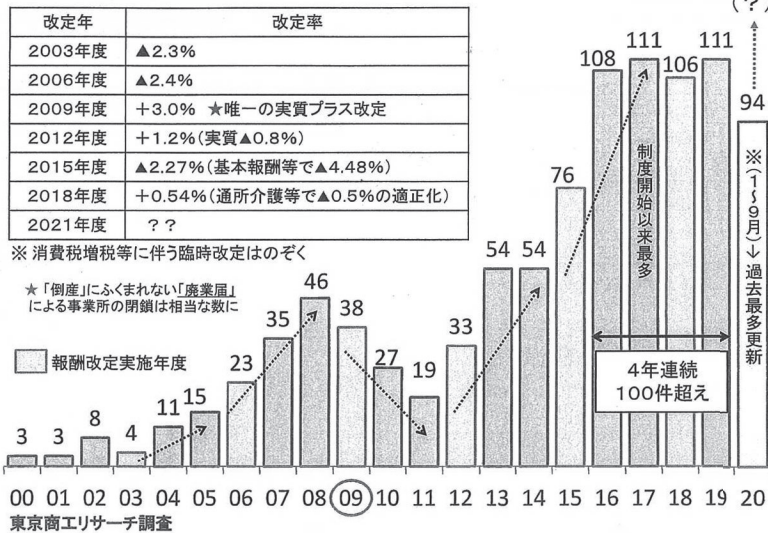
そして、現在は同じく社会保障審議会の介護給付費分科会にて来年からの介護報酬の改定内容が議論されこの12月には取りまとめられます。例年でいくと介護報酬改定に向けての意見や方向性について議事が公開されますがそれを読んでもよく分かりません。結論がないからです。年度末の3月になって一挙に報酬改定(金額)が示され、いきなり4月実施になります。

新型コロナウイルスのこれまでに経験したことのない影響や大規模災害が介護現場を襲う中で介護事業所と働く職員への大幅な基本報酬の増額改定が求められます。介護報酬改定の動向は介護事業所の存続に直結します。

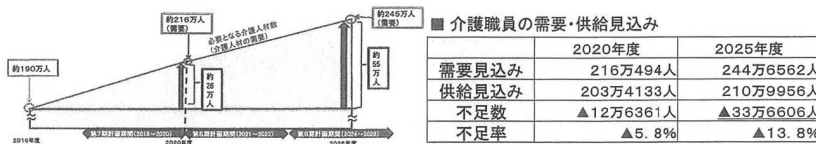
この20年間の報酬改定も殆どは実質マイナス改定です。その度にサービス内容も制約と短縮を余儀なくされてきました。同時に別紙にあるように介護事業所の倒産件数も目に見えて明らかです。既に今年度はコロナの影響もあって9月までに94件の倒産数です。介護職員の賃金は全産業の平均と比べて月10万円低く、深刻な人手不足と職員の高齢化が進んでいます。

が検討されています。加算に頼る改定は毎回のことです。加算ではなくて介護の基本報酬の大幅引き上げと見直しを求めます。その財源は介護保険料や利用者負担に求めるのではなく国庫の負担割合を大幅に引き上げることを求めます。

(本部事務局 萩尾光則)



担い手不足の深刻化—現在も、将来も



● 第7期介護保険事業計画の介護サービス見込み量等に基づき、都道府県が推計した介護人材の需要を見ると、2020年度末には約216万人、2025年度末には約245万人が必要。

● 2016年度の約190万人に加え、2020年度末までに約26万人、2025年度末までに約55万人、年間6万人程度の介護人材を確保する必要があります。

■ ヘルパーの年齢構成 ※ヘルパーの高齢化＝「老々介護」の常态化

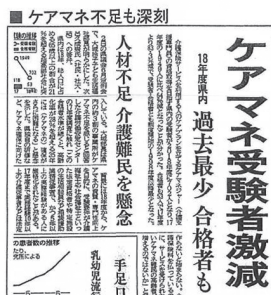
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代
割合	0%	1.0%	5.9%	20.2%	35.3%	30.2%	7.5%

全労連・介護労働実態調査(2018・10・1～2019・1・31) N=1897

■ 介護従事者の給与平均(賞与込み)

	平均年齢(歳)	勤続年数(年)	賞与込み給与(万円)
全産業労働者平均	42.4	11.0	37.3
介護職員(①②の加重平均)	43.1	7.1	28.8
ホームヘルパー ①	48.9	7.3	27.3
福祉施設介護職員 ②	42.6	7.1	28.9

厚労省・2019年賃金構造基本統計調査



シリーズ 庶民の文化物語 No. 9 映画編④ 戦争と映画

敗戦後戦争をどう描いたか 戦争の共犯者になるな

反戦の思い込めた作品

——戦争体験者が次々と——

『戦争映画傑作選』と『戦争映画館』と最近刊『日本の戦争映画』(春日太一著・文春新書・20年)を参考に、敗戦後10年間の戦争映画の中から何作か選んで「何が描かれたか」に触れてみます。

春日は「戦争映画は鎮魂である」といい「元特攻隊の脚本家、学徒兵だったプロデューサー、戦地から生還した映画監督——彼らが映画に込めた想いを追った」といいます。

まず、何といつても、日本軍の非人間的な実態を描いた野間宏原作の『真空地帯』(山本薩夫監督・50年)です。山本が自らの軍隊体験と重なりあわせ、上官が兵卒をぶん殴るシーンで

は、本気で本当に殴らせました。

戦前は戦意高揚映画を作った山本は、戦後一貫して反体制反権力の立場で映画製作に尽くし、多くの名作を生み出します。

戦没学徒遺稿集を映画化した『きけ、わだつみの声』(関川秀雄監督・50年)は、戦場の最前線に死にゆく兵たちの姿が映し出されます。それは地獄絵画ともいえる凄惨なものでした。春日は「この二作品は、《自分もそうだったかも知れない》《自分もそうだった》という戦争体験者の当事者表現があった」ことを強調しています。

戦後初めて「特攻隊」が描かれた映画が『雲にながるる果てに』(家城巳代治監督・53年)。「人間を兵器に」した「特攻」で、家城は「『美化』でもなく『批判』

でもない、そうとしか生きられなかった時代に生きた若者たちの純粋な思いをありのまま描くことで反戦を伝える」と述べています。春日は「家城にはそれまでの反戦映画への反発があった」といいます。

『戦争映画館』の著者瀬川は、「主演の鶴田浩二が特攻隊の英雄的行為に心酔していることが正直にひしひし伝わってくる。その姿は、戦時中の日本人に共有する心情を結晶した。天皇制ファシズム一色に塗り潰された日本人の自画像といえるかも知れない」と述べます。

今井と神山の『ひめゆりの塔』

今後、描け「加害者日本」を

戦争中唯一陸上で戦場となった沖縄を描いた『ひめゆりの塔』は、ようやく53年に当時レッドパージをうけた今井正監督で企画されますが妨害が入ります。しかし、東映のマキノ光雄が「こは日本映画党だ」と毅然として今井に任せ、名作をつくりまします。もちろん沖縄での撮影はできないし、今井には、アメリカ

への旅券発給が許されなかった。しかし今井は「反米とか問題ではなく、戦争の悲しみとか、戦争に対する憎しみとかを描きたかった」と著書で述べています。

戦後50年を記念した4作目の『ひめゆりの塔』を監督した神山征二郎は、終戦時は4才。「戦後民主教育の申し子」を自任する神山は、この映画で「生き残れ！」のメッセージを発します。女学生たちが自決を思い留まり、投降を選びます。手りゅう弾のピンを抜こうとする女学生を教師が止めます。今井作品とは違った名作だと思えます。

以上の作品は、被害者としての日本人が描かれますが、加害者であったことを抜きにはできません。アジアの人から心底信頼されるには加害性を描いた映画を日本人がきちんと真正面から受け止めるべきです。なによりも映画は戦争の共犯者になつてはいけません。

(つづく)

(記・日下部恭久・東区香椎在住)

特集 長生き・元気！取材リポート⑤

ちよつと照れやなしっかりさん

今回取材したのは、宅老所第二たんぽぽをご利用されている大神フミエさんです。

大正十一年生まれの九八歳、

奈良県奈良市で女性ばかり五人兄弟の末っ子です。娘さんが亡くなり、孫の奥さんが暮らしを支えてくれています。別件で事業所を訪ねていたのですが、たまたま坂口所長さんに「今日こ

こで一番の長寿の方はどなたですか？」とおうかがいしたら、大神さんを紹介してくれました。

〈指先が器用で箱作り担当〉

大神さんは指先が器用で箱折りがとても上手です。第二たんぽぽでは箱作りを担当されています。「事業所で活用するゴミ箱や小物入れなどに利用できて事業所でも大助かり」と職員さんが教えてくれました。

そんな大神さんは、食べることが大好きでなんでも食べます。特に「なますとお赤飯が大好き」と助言されると「えへへ」と笑われるチャームिंगな方でした。

〈几帳面な性格でしっかり屋〉

「自分の事は自分でする」しっかり屋さんで、翌日着る予定



の服はお布団の下に入れて準備されます。着替えもご自分でされ、とても薄着で元気な方だと職員から教えてもらいました。

「こんにちは、お話を聞かせてください」と取材や写真撮影のお願いをすると「私なんか撮らんでよか」と断られます。「あらま、フミエさんなん照れとうとよ。一緒に写ろう」と職員二人がフォローしてくれ横に並ぶとニンマリ笑顔。本当に職員さんとのきずなが深くて信頼されているんですね。

〈食べることが何より大事〉

長寿の秘訣は「箱折り」と「食事」と語られます。指先を使い、頭を使えばお腹もへる。するとおいしくご飯も食べられます。大神さんは食べ物を大事にされ、感謝の気持ちも忘れません。調理師の方に「ごちそうさん、おいしかったよ」と声をかけるとお互いまたニンマリ笑顔。生きる活力になっています。

(記：編集委員会・岩本)



知恵の輪「コラム」

病気で障害年金はもらえる？

Q 会社員の息子(50歳)が「がん」を患い、休職して1年になりました。お金の心配がつかまません。私たち夫婦は年金暮らしで、何の援助もできませんが、息子が利用できる制度はないでしょうか。

A 長引く闘病に心配はつります。会社員の場合、健康保険からの休業保障(傷病手当金)があり、休業中は給料の3分の2程度の給付金を受け取ることが出来ます。しかしそれも1年6ヵ月まで。その後も働けないときは、障害年金の請求を検討しましょう。

障害年金というと、ケガなどで身体が不自由な方が受給するものと考える人も多いですが、病気も対象になります。がんの治療中という方も対象です。精神的な病気も同様です。

息子さんの発病(初診日)が会社に入った後であれば、

職員紹介特別月間中(12月まで)

キャンペーン中につき紹介料2倍
皆様のご紹介をお待ちしています!

- 介護スタッフ… ヘルパー2級以上
(未経験、資格のない方も応相談)
- 看護スタッフ… 准看護師以上
- 訪問ヘルパー… ヘルパー2級以上
お給料や待遇など詳細は面談にて。

【お問い合わせ先】 本部事務局 〒812-0025
福岡市博多区店屋町3-23 サカタビル2F
TEL 092-282-1431

(副理事長)
社会保険労務士 菅野美和子

障害厚生年金の対象になります。「働けない状態」であれば障害厚生年金3級に該当します。さらに日常生活に他人の援助が必要な状態であれば、2級以上に該当し、障害厚生年金に加えて障害基礎年金を受け取れます。ここでの等級は、障害者手帳の等級とはまったく別です。手続きに時間がかかりますので、早めに年金事務所まで相談してください。

「改良型アベノマスク」でふくし生協紹介

— 北九州統括事業部 —

本号四面で各事業所の総代会決定学習会の様子を紹介しましたが、北九州統括事業部では、新型コロナウイルス感染に気を付けながらも、外に向かって活動を紹介する取り組みを計画。全世帯に二枚ずつ支給された通



称「アベノマスク」が、大人が活用するには少し小さく使い辛く不評だったものを「改良すれば使えるのでは?」と布を縫い付けて横幅を広げ、地域の方や利用者とその家族に配る取り組みをおこなっています。両端に布が足された「改良型アベノマスク」はデザインも豊富で使い勝手も良く、受け取られた方々から大変喜ばれています。

(編集委員会 岩本)

ケアプランセンター夢千帆
ケアマネジャー 小浦みどり



本部への投稿お待ちしております

ふくし
生協

SNS活用し自慢の料理を紹介

— 東事業所 —

東事業所では、総代会決定学習会の中で「SNSを活用できないか」「暖かくて手料理感満載の昼食の写真などを掲載したい」との意見が出され、早速本部との共同作業でフェイスブックの運用を開始しました。

まず、最初に宅老所もやいの家で使用している業務用のスマートフォンでフェイスブックを開設し、リーフレット作成に使用した写真なども活用しコン

(編集委員会 岩本)



スマートフォンやタブレットのカメラ機能で上記のQRコードを読み取ると東事業所のフェイスブックに誘導されます



又カ

中島 祐子
私を一言で表すと「努」

☆これまでの生い立ち、

家族構成

福岡市早良区(西南事業所宅老所原さん家の近く)で生まれ育ちました。姉が一人います。以前はメーカーで事務職をしていました。

☆入職したきっかけ、動機

高齢化社会になっていくなか、ハローワークで見かけた、ふくし生協の「高齢になっても障がいがあっても安心していきいきと暮らせる地域づくりをすすめよう」という理念に共感し、介護の現場で働く皆様が働きやすい環境になるように微力ながら貢献したいと思いました。

☆ふくし生協の印象

アットホームな印象で、上司や役員の方でも気軽に

スタッフ紹介

話しかけて下さるなど、新人でも分け隔てなく接してくださいます。

人事の先輩方は、「介護の現場で働く方々が働きやすい環境になるように」を常に第一に考えられていて、私が入職して初めに教わったのも「どうすれば忙しい介護の現場の時間が省けるかを考えて行動するように」ということでした。ふくし生協で働く皆様のお役に立てるよう努力していきたいと思っています。

☆私のプチ自慢、

読書が好きで、主に伊坂幸太郎や東野圭吾など、ミステリー小説が好きで読んだ本は数知れず。おススメは畑中恵の「しゃばけ」シリーズ。ミステリーだけど、登場する妖怪がかわいく主人公を助けるコメディカルな作品。ドラマ化もされています。

読者の声

▼いつも楽しんで読ませて頂いております。クロスワードパズルが大好きでボケ防止に一生懸命頭をひねっております。前回選ませて頂きありがとうございます。励みになります。

(直方市・松田みどり)

▼気になる高齢夫婦の遺族年金。私達もとても気になる問題でした。年金事務所等の役所に訪ねても説明が難しすぎて良く分かりませんでした。今回の説明は簡潔ですっきりしました。

(南区・原 晴江)

▼毎回楽しみにしています。文字が大きくて読みやすいです。パズルはなかなかむずかしいけど頑張ります。

(水巻町・橋本智恵子)

▼直方事業所・ゆいサポート買い物支援の中に、「ペットの世話」があり、良いなあと思いました。一人暮らしで入院などにより、ペットの世話ができなくなるのが心配です。心強い支援

だと思いました。

シリーズ庶民の文化物語No.8の記事を読んで反戦の表現方法は、様々あると思いました。戦争体験者は年々減少しています。子供たちへの教育が大切だと思いますが、現政権には期待できません。機会あるごとに声をあげていくしかありません。

遺族年金の記事も参考になります。記事の中で一つ気になる事がありました。

「特集長生き・元気！取材レポート④」写真のキャプションは「寝む気」は「眠気・睡気」では？本文最後の「寝むい時」も眠い時では？

(水巻町・村田 和子)

▼「ひやくさい」を送られて来た時は、先ず最終ページを見えています。「みんなの文芸広場」は、私たちにも元気を与えてくださいます。どの方も素敵です。

(築上町・永尾 和子)

▼「しっかり食べて、しっかり寝る」とありましたが、水分補給はなかなかむずかしいですね。97才になる実家の母も、ト

イレが近くなるのであまり飲まない様です。先日ゼリー(飲むゼリー)を持つて行ったら、こぼれないのでなかなかいいね！と喜んでいました。回りの人の気配りがとても大切ですね。

(行橋市・古門 文江)

▼社会保障を支えるで「全国にけるコロナ検査件数と陽性判定数の推移」を読んで勉強になりました。

私も水墨画をしています。「みんなの文芸広場」の皆さんの作品の素晴らしさにびっくりです。

(遠賀町・富田 俊二)

▼ゆいサポートの買い物支援は大事な支援だと感じますので、今後も続けてほしいと思います。

(西区・高見 千秋)

▼宗像事業所の壁飾りで季節を表現の記事、アドバイザーの中村義信さんの頭の中はいつも「メルヘンの世界」で溢れてる？実にうらやましい！

駄菓子屋さんでみつけたペロペロアメ、実物大、毎日を面白

がついています。

(水巻町・江上 淑子)

▼お世話になってます。お便りはたのしく読ませていただいています。

(東区・天野セツ子)

お困りではありませんか？

組合員の皆さまには「お困りごとアンケート」をお配りしています。コロナ禍の中で「買い物に行けない」「通院できない」など暮らしのお困りごとをお寄せ頂いています。何かお困りごとがあれば、ふくし生協にご相談ください。解決のためにできることからお手伝いさせていただきます。ふくし生協は「ゆいサポート」も行っています。ぜひチラシをお読みください。



ひとり暮らしで抱える不安を減らそう！
ふくし生協は、高齢者の生活を支えるために、様々なサービスを提供しています。

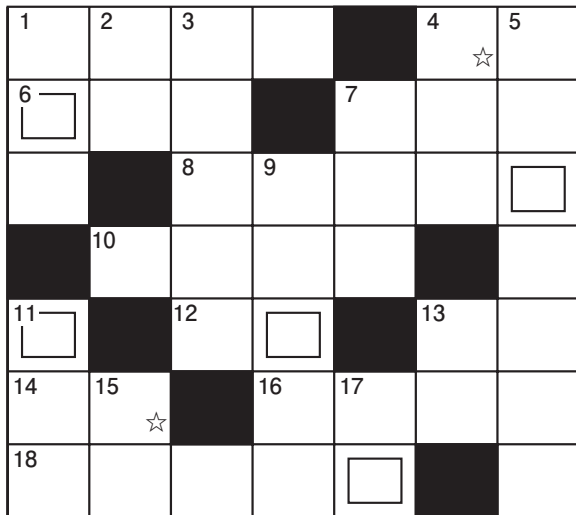
●生活支援・介護支援
お困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。
①生活相談：生活の困りごとを相談し、必要な支援を提案します。
②介護支援：介護の負担を軽減するための支援を行います。
③食事支援：栄養バランスの取れた食事の提供を行います。

●利用の流れ
①まずはお電話で相談してください。
②必要に応じて、お宅へ訪問します。
③お困りごとを把握し、適切な支援を提案します。
④必要に応じて、他のサービスと連携して支援を行います。

●ふくし生協の活動
高齢者同士で交流し、互いに支え合えるコミュニティを築きます。
①ふくし生協のイベントに参加してください。
②ふくし生協のボランティア活動に参加してください。
③ふくし生協の相談室で、他の高齢者と交流してください。

福岡県高齢者福祉生活協同組合(ふくし生協)
〒810-0001 福岡県福岡市東区大字1-1-1 092-7000-294
FAX: 092-7000-295 E-mail: fukushiseikyo@fukushiseikyo.com

クロスワードパズル



- ▼タテ、ヨコの《カギ》に従ってマス目に言葉を入れてください。ただし、右下隅に☆のあるマスには漢字が入ります。タテ、ヨコで漢字の読みは違っています。すべてのマスを埋め終わったら、二重マスの中の文字を並べ替えて、《ヒント》にふさわしい言葉を作ってください。それが答えです。
- 《タテのカギ》
- 1 あらかじめ必要な経費を見積もること。〃を立てる。
 - 2 相手の予想とは逆のことをする、何をかく?
 - 3 銀行にあつて、貴重品を保管するのに借ります
 - 4 商品やサービスについて世間に宣伝すること
 - 5 栗を砂糖漬けにした洋菓子
 - 7 チャンス。千載一遇の〃
 - 9 自分の気に入ったものだけを取ること。〃が激しい
 - 11 しんと物音つしないこと
 - 13 時刻を教えてくださいるのは時計の?
 - 15 飼犬のほとんどがこれを着けています
 - 17 自宅。〃に帰る
- 《ヨコのカギ》
- 1 『ゲゲゲの鬼太郎』に多く登場するのは?
 - 4 大きな座敷
 - 6 漂白された糸でできた織物
 - 7 人間は体と〃できています
 - 8 ものの道理を分からせる言葉
 - 10 思う〃岩をも通す
 - 12 過去の時代に用いられた言葉
 - 13 食事時になると〃が減る
 - 14 犯人が警察に出頭すること
 - 16 仕事のはかどり方。〃的
 - 18 工事中だから別ルートで
- 《ヒント》晴れ着を着たら記念写真を撮りましょう

55

組合
新規
加入

増資

職員
紹介

キャンペーン中!

ふくし生協は10月から12月の三か月間、「生協強化月間&職員紹介特別月間」に取り組んでいます。キャンペーンをおこなっていますので、ぜひご協力ください

- ☆ポスター(A2版)をお宅に貼らせてください
- ☆月間紹介チラシをお知り合いの方に紹介してください
- ☆「お困りごとアンケート」にご協力ください

生協強化月間&職員紹介特別月間

(本部事務局)

ポスターは各事務所にあります。ご協力いただける方はぜひご連絡下さい。



前回の答(No.54)

1	チ	2	ヨ	3	ウ	4	シ	5	ミ
6	ジ	キ		7	ナ	リ	ユ	キ	
	ン		8	ケ	イ	倒☆		リ	
		9	ハ	イ		10	シ	11	ヨ
12	ダ	ン	ゴ	ウ		13	コ	ツ	
14	イ	カ		15	チ	16	ヤ	ク	シ
17	打☆	チ	ア	ワ	セ				ヤ

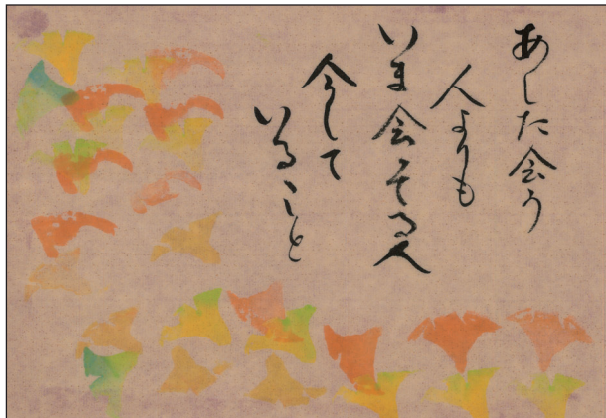
(ジユウゴヤ)

■前回の答は「ジユウゴヤ」でした。正解者多数につき、抽選で次の5人の方々にQUOカードを送りました。

◆〇五号クロスワードパズル当選者

- ・木本 末子さん(福岡市南区)
- ・高見 千秋さん(福岡市西区)
- ・富田 俊二さん(遠賀町)
- ・永尾 知子さん(築上郡築上町)
- ・原 晴江さん(福岡市南区)

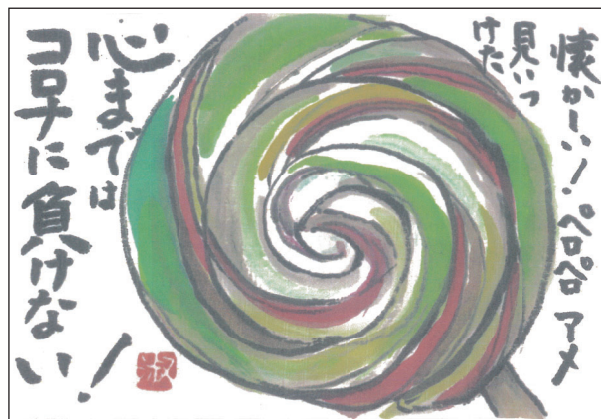
完成した言葉と「ひやくさい」の感想などをはがきに書いて、「ふくし生協・広報委員会クロスワードパズル係」まで12月15日必着。正解者の中から抽選で5人にQUO(クオ)カードを送ります。



▲ほのぼの消しゴム版画作品(版:加治美千代 字:鶴田輝子)

ご投稿ありがとうございます。
ございます。

みんなの 文芸 広場



▲江上淑子(水巻町)



▲宅老所たのしか荘のみなさんの作品

▶ミナミ・ディサービスの皆さんの作品



投稿俳句と短歌

俳句

好(ミナミディサービス)

風にのり 稲穂の香り マスクぬけ
落葉はき 彼岸の朝に 夫侶ぶ
稲のあと 落穂ひろいは 鳥たち
天高く 柿の色付き 待つばかり

山田マツ子

鯉のぼり 九十の背すじと 背比べ
鯉のぼり 風腹一杯 肥満体
コロナやつ みんなの心で たちむかえ
コロナやつ 今日負けぬぞ 我が身見る
石ころと 草取り終る 梅雨の朝
夏の朝 戸をあけうれし ゴーヤの実
窓ぎわの ゴーヤ伸び伸び 夏光る

短歌

好(ミナミディサービス)

ベランダの 網に足かけ 飛ぶかまえ
猛暑の中で くまぜみ強し
長生きし 尋ね来る人 誰もなし
ただ「デイ」に行く日 指折りて待つ

高橋愛

たくろうの 爆暑にかれし 花みづき
かぶよりこえだ はもしげり

田中信二(けいちく事業所)

宅老の 囲碁を楽しむ 春さがり
一目一手 ほかはこれ空
宅老や 夕食すんで うとうとの
おちいおちいと つぶやくお婆女